

製品名: EphA7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80690**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | IHC,ELISA |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2b |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---------------------------------------|
| 希釈倍率 | IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | / |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | EphA7 |
| 別名 | EHK3; HEK11 |
| 遺伝子 ID | 2045.0 |
| SwissProt ID | Q15375 |
| 免疫原 | E. Coli で発現した EphA7 (aa27-210) の精製された組み換え断片。 |

背景

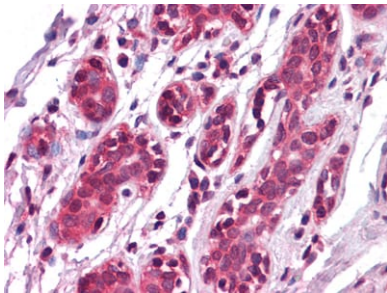
EphA7: EPH 受容体 A7。この遺伝子は、タンパク質チロシンキナーゼファミリーのエフリン受容体サブファミリーに属します。EPH および EPH 関連受容体は、特に神経系において、発達過程の媒介に関与していることが示唆されています。EPH サブファミリーの受

容体は、典型的には単一のキナーゼドメインと、システインリッチドメインおよび2つのフィブロネクチンタイプIIIリピートを含む細胞外領域を有します。エフリン受容体は、細胞外ドメイン配列の類似性と、エフリンAおよびエフリンBリガンドへの結合親和性に基づいて、2つのグループに分類されます。

研究分野

アポトーシス

画像データ



EPHA7 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト乳房組織の免疫組織化学分析